

令和2年度決算に係る

定期監査資料
決算審査査

令和3年8月

地域づくり推進部スポーツ振興局スポーツ課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料(総括表)	6
7	事業別実施状況調べ	7
8	予備費の充用調べ	12
9	繰越関係調べ	12
	(1) 継続費通欠繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱調べ	12
11	現金の取扱状況	12
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
12	財産に関する調べ	13
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	15
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)	
14	借受不動産明細調べ	18
15	職員駐車場の管理状況調べ	18
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	19
17	備品の処分状況調べ	19
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	19
	(1) 亡失、損傷の報告状況	
	(2) 物品確認の実施状況	
19	貸付金等状況調べ	19
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	19

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	
定 員	16	16					16	16	
現 員	(2) 18	(2) 18	()	()	()	()	(2) 18	(2) 18	派遣1名((公財)日本オリンピック委員会) 過員1名(東京オリパラ担当) ※研修受入1名(米子白鳳高校)は除く。
過不足(△)	2	2					2	2	
臨時的 任用職員									
会計年度 任用職員	9	9					9	9	スポーツ指導員6名、一般事務3名

4 役付職員の調べ

(令和3年8月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
スポーツ振興局長	小西 慎太郎	1	4	継続勤務期間:6年4月
スポーツ課長	明場 達朗	2	4	
参事	前田 康博	0	4	スポーツ振興・競技力向上担当 継続勤務期間:5年4月
課長補佐	玉野 俊雅	0	4	総括・スポーツ振興担当
課長補佐	井上 直之	0	4	ねんりんピック担当
課長補佐	田辺 聡	4	4	東京オリンピック・パラリンピック担当

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
東京オリパラ対策事業	211,469	86,406		39,695	85,368
将来ビジョン	4 楽しむ いきいきと楽しみながら充実した生活を送る (3)いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しめる環境が実現				
令和新時代創生戦略	1. 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる (1)観光・交流 (3)スポーツによる交流促進				
政策項目	Ⅲ ひと新時代 ⑨東京オリ・パラとその後を目指すアスリート養成やキャンプ等スポーツリゾート化				
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
世界的スポーツの祭典である東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、世界のトップアスリートと県民との交流機会を創出し、スポーツ振興、国内外での交流推進、県内消費拡大等、地域活性化を図る。また、本県ゆかりの選手の同大会出場へ向けた強化支援を行い、県民に夢や希望を与え、開催機運を盛り上げる。					
(イ) 事業の実施状況					
①事前キャンプ誘致					
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピック開催の1年延期が決定したため、2020年夏に本県で受入を予定していた海外選手団の事前キャンプも延期となったほか、各種交流事業の実施も中止となった。令和2年度は、事前キャンプ実施を予定していた海外選手団との友好関係を深め、2021年夏の受入に向けた機運醸成を図るための取組を実施した。 (実施内容) 本県で事前キャンプ実施が決定しているジャマイカ、クロアチア拠点セーリングチーム、スポーツライミングフランス代表へ地元関係者が出演した応援動画メッセージを制作、送付した。 					
②ホストタウン交流事業					
<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技交流の一環で、鳥取陸上競技協会からジャマイカ陸上競技連盟へ中古ハードルを贈呈したほか、ジャマイカレゲエマラソンオンライン開催に合わせて県内からランナーを公募し、オンライン参加したほか、応援ビデオメッセージを撮影、送付した。 					
③東京オリ・パラターゲット競技事業(競技力向上)					
<ul style="list-style-type: none"> 本県ゆかりの競技選手のうち、東京オリンピック・パラリンピック日本代表となる可能性の高い選手を対象に、国内外合宿及び遠征費等を支援した。 (競技別支援対象数)水泳(飛込)2名、ボクシング1名、セーリング1名、パラ陸上2名 					
④県内競技施設の機能強化					
<ul style="list-style-type: none"> JOC認定競技別強化センターに認定されている境港公共マリーナ(セーリング)、及び倉吉体育文化会館(クライミング)での国際大会開催や国内外トップアスリート合宿受入に対応できるよう、施設機能強化を行った。 					
⑤聖火リレー					
<ul style="list-style-type: none"> 本県での実施(R3.5.21-22)に向けて、大会組織委員会と連携しながら具体的なリレー、記念行事の実実施計画、警備計画等の策定にあたった。 					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
<ul style="list-style-type: none"> 東京オリ・パラターゲット競技事業は、補助対象競技者の実績等を総合的に勘案して支援対象選手の見直しを適宜行い、前年度6競技10名であった支援対象者を4競技6名とした。 					
ウ 成果及び効果					
<ul style="list-style-type: none"> 既内定済の水泳(飛込)1名、ボクシング1名に加え、対象選手の中から新たに1名・瀬川和正選手(セーリング・フィン級)の東京オリンピック出場が内定した。 東京五輪・パラリンピック延期決定後も、本県で事前キャンプ実施を予定していた全ての海外選手団が、本県での事前キャンプ実施の意向を表明している。 					
エ 課題					
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大が終息しない中で東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えることとなり、本県で予定している海外代表選手団の事前キャンプ受入にあたっては、感染対策をしっかりと講じた上で受入を行う必要がある。 なお、全国の事前キャンプ受入自治体は、政府の指示により事前キャンプ滞在中における新型コロナウイルス感染対策を盛り込んだ受入マニュアルを作成することになっており、各選手団が日本へ入国する前に合意の上で受入れることとなっている。 東京五輪会期が近づいている中で、本県ゆかりの競技選手の更なる代表内定が期待される。引き続き出場可能性のある本県ゆかりの競技選手の動向を把握し、しっかりフォローしつつ、出場内定選手の競技力向上に努めていく必要がある。 					

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業	27,864	270			27,594
将来ビジョン	4 楽しむ いきいきと楽しみながら充実した生活を送る (3)いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しめる環境が実現				
令和新时代創生戦略	2. 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2)人財とっとり (3)女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり				
政策項目	Ⅲ ひと新时代 (6)障がい者が生きる喜びを実現するスポーツ拠点やアートギャラリーを整備				
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
<p>日本財団の助成を受けて、(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会が布勢総合運動公園内に設置する障がい者スポーツ拠点施設「鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア」(以下「拠点施設」という。)の開設に向けた準備を進めるとともに、拠点施設における各種障がい者スポーツ教室の充実を図り、拠点施設までの移動支援も行うことで、布勢総合運動公園全体をスポーツを通じた共生社会実現のための拠点施設とする。併せて、障がい者スポーツを支える人材の育成・活用を進めるとともに、県中・西部におけるサテライト拠点のあり方についても検討を進める。</p>					
(イ) 事業の実施状況					
<p>(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会へ委託し、拠点施設の開設準備を進めるとともに、これと並行して障がい者スポーツを支える人材の育成を進めた。また、拠点開設に伴う周知促進を図るとともに、施設を利用しやすい環境づくりを進めた。</p> <p>○障がい者スポーツを支える人材(ガイド人材)の育成・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成研修会の実施(計9回) 285名が参加。障がい者スポーツを支える人材(ガイド人材)登録者数207人(R3.3月末) ・ガイド人材の活用 スポーツ教室やイベントなどのサポートに参加 <p>事業回数 110回 活動人数 延べ123名</p> <p>○障がい者スポーツ拠点の開設準備</p> <p>様々な事業での情報提供、及びリーフレット等の配布により拠点施設の周知促進を図った。</p> <p>○移動支援</p> <p>布勢でのスポーツ教室の実施に併せて、利用頻度の高い区間についてUDタクシーの利用料金の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシー利用台数 延べ50台 47名が利用 <p>○運動・スポーツを始める又は続けるための環境づくり</p> <p>地域単位でのスポーツ普及のモデルとして、特別支援学校等を活用したスポーツ指導の取組を進めた。</p> <p>○拠点施設の運営</p> <p>拠点施設の運営の充実を図るための支援を行い、利用者に寄り添った指導につなげるとともに多種にわたるスポーツ・レクリエーション教室を展開することができた。</p>					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者に継続的にスポーツを楽しんでいただくための人的なサポートの基盤を作ることを目的として、委託先の(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会と連携して「パラスポーツFunネットワーク(以下「Funネット」という。))」を構築し、育成研修会を開催するなど継続して参加を募り年間100人の養成を目指している。(現在207人)。また、施設のオープンに伴い、スポーツ教室の拡充につながった。(205回の教室開催 2,760人参加) 					
ウ 成果及び効果					
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に障がい者スポーツを支える人材(ガイド人材)として108名の登録があり、2年目では207名の登録者数になったことは、年間100名の養成を目指している中で大きな成果といえる。また、スポーツ教室やイベント等において積極的にスタッフとして参加していただいております。実践の取組を通して人材の養成も進んでいる。 ・拠点施設のオープンに伴い、スポーツ教室の拡充が進み、より一層障がい者のスポーツ参加を推進できるようになった。(スポーツ教室回数205回 参加者数2,760人) ・布勢総合運動公園内の障がい者スポーツ拠点施設として、障がい者を含めた子どもから高齢者までのあらゆる世代がスポーツを楽しめる施設整備となった。 					
エ 課題					
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してガイド人材の登録促進を図り、人材の裾野を広げるとともに、現場で指導力を発揮できる人材を育成することが必要である。 ・このため、Funネットを広くPRするとともに、ガイド人材に対して知識・技能に加え実践教育を行い、人材の専門性を高める。併せて、拠点施設を中心とした中・西部サテライトセンターとのネットワークづくりを進める。 					

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
競技力向上対策事業	243,763			25,589	218,174
将来ビジョン	4 楽しむいきいきと楽しみながら充実した生活を送る (3)いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しめる環境が実現				
令和新時代創生戦略	1. 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる (1)観光・交流 (3)スポーツによる交流促進				
政策項目	Ⅲ ひと新時代 ⑨東京オリ・パラとその後を目指すアスリート養成やキャンプ等スポーツリゾート化				

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

本県及び本県出身選手が全国や世界の舞台で活躍するよう、競技力向上に関する各種取組を行う。

(イ) 事業の実施状況

○中長期を見据えた競技力再構築検討

・オリンピック・パラリンピックや2巡目国体を見据えた競技力向上対策を検討するとともに、2巡目国体の協力開催について鳥根県との調整を行った。

○鳥取ジュニアアスリート発掘事業

・将来、国際大会等で活躍する可能性を秘めた子どもたちを引き続き発掘・育成した。具体的には、アスリートに必要な体カトレーニング、スポーツ教育、スポーツ食育の基礎的なプログラムや競技体験プログラムを実施した。

・対象競技(10競技) ボート、セーリング、カヌー、アーチェリー、レスリング、ライフル射撃、ホッケー、自転車、スポーツクライミング、空手道

・対象者 鳥取ジュニアアスリート候補生(6期生)(小学校5年生)26名

○競技力向上対策事業

・(公財)鳥取県スポーツ協会に委託し、競技力向上のための次の事業を実施した。

区分	細事業名	内容等
ジュニア強化	わかとりっこ育成	小学生を対象としたスポーツ体験会の実施
	競技者育成プログラムの活用	ジュニア指導者講習会・カテゴリー別合同練習会の開催
	ジュニアクラブチーム等の育成・支援	活発な活動を展開するジュニアクラブを支援
	中学生選抜選手育成・強化	有望な中学生を選抜して強化(中体連)
	高等学校運動部指定合宿等の強化支援	高校の運動部を指定して強化
	高等学校運動部指定特別指導者配置	私立高校への指導者配置支援
	高等学校運動部指定外部指導者派遣	高校が指定した運動部への外部指導者配置支援
	県外優秀アスリート受入支援	公立高校県外推薦入試による優秀競技者受入の支援
	特別ジュニア選手指定強化	強化選手を指定して遠征費・合宿費等を補助
	鳥取ジュニアアスリート強化	鳥取ジュニアアスリートに対して遠征費・合宿費等を補助
成年強化	指導者の育成	若手指導者の研修に係る派遣費を支援
	大学運動部指定強化	大学の運動部等を指定して遠征費・合宿費等を補助
	社会人等選手指定強化	社会人の強化選手を指定して遠征費・合宿費等を補助
	国体成年団体競技強化	有望な社会人クラブチームを指定して遠征費・合宿費等を補助
	優秀選手確保	県内企業が優秀競技者を雇用し強化する際の支援
条件整備	特別強化	有望な競技を指定して遠征費・合宿費等を補助
	医・科学サポート	コンディショニング、測定、各種トレーニング、栄養指導等を支援
	強化練習用消耗品等対策	強化練習用消耗品の購入、練習会場使用料の補助
	安全管理対策	強化事業参加者の傷害保険加入支援
	強化推進	競技団体指導、戦力分析、情報収集活動等を実施
	国体等強化備品整備	競技力向上のために必要な備品を整備
人件費	公認指導者資格取得・更新補助	日スポ協公認指導者資格取得に係る費用を支援
	人件費	上記事業を委託執行するための3名の人件費を補助

○障がい者アスリートの育成・支援事業

・(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会に委託し、競技力向上のための次の事業を実施した。

細事業名	内容等
個人競技選手の強化	個人選手を個別に強化指定し、合宿や県外遠征費等を支援
団体競技チーム強化	団体競技の強化指定をし、チームの練習会や合宿等を支援
医科学サポートの実施	医学面で選手を支援することにより、競技力を底上げ ・トレーニング理論講習会の実施(医科学・栄養・メンタル等多方面からのサポートについて)
次代を担うアスリートの発掘	競技選手となり得る人材の発掘のために競技体験会等を実施
特別支援学校運動部強化	外部指導者派遣事業及び強化指定補助事業(用具の購入等)による特別支援学校運動部への支援
指導者の育成	各競技指導者の指導力向上のため、各研修会経費等を支援

○世界で活躍するスポーツ選手支援事業

- ・国際舞台で活躍する競技者・指導者を招聘し、強化練習会や交流会を実施した。

夢！輝き情報発信事業

鳥取県ボクシング連盟（オリンピック等を招聘してのスポーツ交流会等開催）

No.	競技者・指導者	性	競技	内容等
1	岡澤 セオン	男	ボクシング・ウエルター級	健康ボクシング大会参加者との交流会（ボクシングトレーニング、基礎トレーニング）エキシビジョンマッチへの参加

○優秀な指導者の確保事業

- ・指導者の確保について、指導者本人の適性や状況に応じた確保策や配置を行った。

鳥取県スポーツ協会 2名配置（補助率10/10）（セーリング、ホッケー）

米子松蔭高校 1名配置（補助率1/2）（剣道）

湯梨浜町教委 1名配置（補助率1/2）（カヌー）

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた県外遠征や県外からの招聘事業の実施が困難であったが、各競技団体と相談し、オンラインでの練習会や大会に参加するとともに、トレーニング機器や練習用具の充実を図ることで県内練習を充実させるなど、工夫しながら競技力向上に繋がる取組を実施した。

ウ 成果及び効果

- ・最大の課題である国民体育大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、本大会及び中国ブロック大会が延期となったが、鳥取ジュニアアスリート発掘事業を始めとする様々な取組により、ジュニア世代の競技者及び指導者の育成が進んでおり、全国大会等で活躍する若い芽も育ってきている。

鳥取ジュニアアスリート選手成績

No.	期別	性	競技	大会成績
1	第1期生	男	ホッケー	全日本ホッケー選手権 準優勝
2	第1期生	女	ボート	全国高等学校ボート選手権特別大会女子ダブルスカル 優勝
3	第2期生	女	ボート	全国高等学校ボート選手権特別大会女子ダブルスカル 優勝
4	第3期生	男	アーチェリー	全日本アーチェリー連盟2021年度ゴールデンエイジ育成選手選考会中学生男子 4位
5	第5期生	女	カヌー	全国小学生標準偏差ZOOMカヌー大会 高学年女子 優勝

エ 課題

2033年鳥取国民スポーツ大会を見据えて、多くの競技で更なる強化が必要。このため、ジュニア世代の育成・強化、指導者の確保、練習環境の整備、医・科学サポートの研究等の充実を計画的に進めていく。

また、障がい者アスリートの育成・支援については、「鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア」における各事業との連携を図り、育成・支援を進めていく。

6 決算資料

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			計	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額						
歳	行政財産使用料	1,345,000			1,345,000	1,414,949	1,414,949	0		
	総務費国庫補助金	3,119,000	85,356,000		88,475,000	87,565,000	87,565,000	0		
	財産貸付収入	9,000		9,000	9,000	8,650	8,650	0		
	こども未来基金 繰入	38,300,000			38,300,000	25,589,000	25,589,000	0		
	雑入	81,759,000			81,759,000	77,963,659	77,963,659	0		
入	総務債	593,000,000	4,000,000		597,000,000	541,000,000	541,000,000	0		
	合計	717,532,000	89,356,000	0	806,888,000	733,541,258	733,541,258	0		

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			計	支出済額 (決算額) B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費 繰越額			本庁	出納機関			
歳	スポーツ振興費	1,943,988,000	△ 176,917,000		1,767,071,000	1,614,982,197	1,022,252,477	592,729,720	7,500,000	144,588,803	
					0	0				0	
					0	0				0	
					0	0				0	
					0	0				0	
出	合計	1,943,988,000	△ 176,917,000	0	1,767,071,000	1,614,982,197	1,022,252,477	592,729,720	7,500,000	144,588,803	

7 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額A	支出済額(決算額)B	翌年度繰越額C	差引残額(不用額)A-B-C	執行率B/A	事業計画と実績・成果、不用額の理由等
【スポーツ振興費】 (主)東京オリパラ対策事業	250,238,000	△ 30,650,000	0	0	219,588,000	211,468,601	0	8,119,399	96%	主な事業に関する調べのとおり
(主)障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業	32,970,000	0	0	0	32,970,000	27,864,181	0	5,105,819	85%	主な事業に関する調べのとおり
(主)競技力向上対策事業	280,025,000	△ 12,463,000	0	0	267,562,000	243,762,901	0	23,799,099	91%	主な事業に関する調べのとおり (不用となった理由) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う一部事業の中止等による。
グラウンド・ゴルフ聖地化推進事業	7,861,000	△ 2,585,000	0	0	5,276,000	4,876,000	0	400,000	92%	
生涯スポーツ推進事業	29,078,000	△ 6,857,000	0	241,210	22,462,210	19,452,272	0	3,009,938	87%	スポーツピアととり推進事業から流用
国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会派遣等事業	110,004,000	△ 91,066,000	0	0	18,938,000	5,004,706	0	13,933,294	26%	(不用となった理由) 冬季国民体育大会中国ブロック大会予選敗退による本大会への派遣者数の減少に伴う派遣費の執行残等による。
										国民体育大会本大会及び全国障害者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、年度当初に開催が延期を決定したため、(公財)鳥取県スポーツ協会及び(一社)鳥取県協会に委託して実施予定であった同大会への派遣を中止した。なお、国民体育大会本大会への鳥取県予選大会は実施し、冬季国民体育大会及び国民体育大会等における本県出身の優秀成績者等への表彰を行った。

事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	予算現額 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
第75回国民体育大会中国ブロック大会等開催事業	22,000,000	△ 16,000,000	0	0	6,000,000	4,380,666	0	1,619,334	73%	

国民体育大会本大会及び全国障害者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、年度当初に開催県の鹿児島県が延期を決定したため、(公財)鳥取県スポーツ協会及び(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会に委託して実施予定であった同大会中国ブロック大会を中止した。

大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発信事業	27,994,000	△ 10,088,000	0	0	17,906,000	14,177,390	0	3,728,610	79%	
--------------------------	------------	--------------	---	---	------------	------------	---	-----------	-----	--

スポーツを通して鳥取県の情報発信や地域おこしを行うため、本県で生まれ育った全国的な大会や全国的なチームに対して支援を行った。

区分	期間	会場	金額
都道府県対抗駅伝強化費補助事業 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため大会中止	通年	全国各地	283,770円
日本海くらし女子駅伝競走大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため大会中止	10月11日	倉吉市 外	15,000円
因幡・但馬ジョパーク地域交流陸上競技大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため大会中止	8月	布勢総合運動公園	0円
宇佐美杯鳥取県空手道選手権大会	11月3日	県立武道館	300,000円
ボルダリングユース日本選手権鳥取大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため大会中止	5月5日・6日	倉吉体育文化会館	0円
鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため大会中止	9月13日	鳥取市	366,456円
鳥取マラソン ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のためフルマラソンに代えてオンライスマラソンを実施	3月7日～20日	全国各地	1,700,000円
ガイナレー鳥取リリーグアウェイゲーム遠征事業	通年	全国各地	11,278,659円
スポーツクライミング・ジャパニーズアー倉吉大会	10月3日・4日	倉吉体育文化会館	233,505円

プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくり推進事業	6,056,000	△ 500,000	0	0	5,556,000	5,000,000	0	556,000	90%	
------------------------------	-----------	-----------	---	---	-----------	-----------	---	---------	-----	--

県と株式会社SC鳥取が締結した包括連携協定に基づき、子どもたちがガイナレー鳥取の選手と交流しながら運動・スポーツに親しむ機会を提供することなどを通じて、プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくりを推進した。

事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	予算現額 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
スポーツ環境整備 事業	684,971,000	△ 2,392,000	0	638,000	683,217,000	614,551,955	0	68,665,045	90%	スポーツ推進基盤運営費から流用 (不用となった理由) 年度末に完成した大型工事の執行 残等による。

スポーツ活動の拠点としてふさわしい環境の整備を図るため、県立社会体育施設の維持、老朽化に伴う改修工事を行った。(一部、営繕課で執行)
【主なもの】

施設名	概要	設計・工事費
倉吉体育文化会館	特定天井耐震対策・照明改修工事	211,838,000円
鳥取屋内プール	25Mプール内部改修工事	116,963,000円
鳥取産業体育館	空調機設備更新工事	39,836,500円
倉吉体育文化会館	体育館東面外壁改修工事	25,568,400円

ポート競技の拠点施設である湖山艇庫及び米子艇庫の管理運営費に必要な経費を措置するとともに、競技のさらなる普及と競技力の向上を図るため、環境整備を行った。

令和2年10月18日、県民体育館1階ロビーにスポーツ展示スペース「とっとりスポーツスクエア」を開設し、第1回企画展「鳥取のアスリートと体育」を開催中(令和3年9月5日
まで)。倉吉体育文化会館でも令和3年2月19日から4月18日までの間、巡回展を実施し、展示品の一部を期間限定で展示した。

【展示内容】

- ・ロンドン五輪銅メダリストの川中香織里さん、東京2020に内定している三上紗也可さん・入江聖奈さんのユニフォームや競技用具などを展示。
- ・日本体操を築いた三橋喜久雄・義雄兄弟を紹介。

鳥取方式の芝生化の推進を図るため、保育所・幼稚園及び小学校の芝生化に要する経費を補助するとともに、鳥取方式の芝生化全国サポートネットワークと連携して「ロボット
芝刈機実証実験成果報告会」を開催し、その様子をオンライン配信した。

事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額(決算額)	翌年度繰越額	差引残額(不用額)	執行率	事業計画と実績・成果、不用額の理由等
					A	B	C	A-B-C	B/A	
スポーツ推進基盤運営費	482,509,000	△ 9,000,000	0	△ 638,000	472,871,000	459,045,821	0	13,825,179	97%	スポーツ環境整備事業へ流用 (不要となった理由) 新型コロナウイルス感染拡大による職員の出張制限に伴う旅費の執行残等による。

県立社会体育施設の管理運営を円滑に行うため、指定管理者に施設の管理運営を委託した。また、当該施設に必要な備品を整備した。

施設名	指定管理者	委託費	利用人数
鳥取産業体育館・鳥取屋内プール	(公財)鳥取県スポーツ協会	66,548,355円	85,738人
米子産業体育館	(公財)鳥取県スポーツ協会	33,080,000円	74,731人
倉吉体育文化会館	(公財)鳥取県スポーツ協会	52,276,456円	56,262人
県立武道館	(公財)鳥取県スポーツ協会	67,537,000円	58,348人
東山水泳場	(一財)鳥取県水泳連盟・(公財)鳥取県スポーツ協会	54,832,000円	40,671人
ライフル射撃場	鳥取県ライフル射撃協会	1,016,000円	933人
	計	275,606,494円	316,683人

(公財)鳥取県スポーツ協会及び(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会の円滑な運営に資するため、その運営費のうちスポーツ振興に係るものに対して補助するとともに、倉吉自転車競技場の管理運営に必要な経費を補助した。

補助金名	補助金の額	交付団体
公益財団法人鳥取県スポーツ協会運営費補助金	104,879,241円	(公財)鳥取県スポーツ協会
一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会運営事業費補助金	43,491,121円	(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会
倉吉自転車競技場管理運営費補助金	64,465,941円	(公財)鳥取県スポーツ協会

スポーツピアとっとり推進事業	2,621,000	△ 418,000	0	△ 241,210	1,961,790	1,370,790	0	591,000	70%	生涯スポーツ推進事業へ流用 (不要となった理由) 新たな交付希望者が現れた場合に備えて留保していた補助金の執行残による。
----------------	-----------	-----------	---	-----------	-----------	-----------	---	---------	-----	--

運動要素を取り入れたライフスタイルを推奨し、県民の運動・健康づくり機運を醸成するため、日常生活の中で行うスポーツと同じくらいの運動量がある行動を「スマートスポーツ(スマスポ)」と命名し、その具体例を紹介する動画を作成し、SNSを通じて発信した。また、年齢・性別・障がいの有無等を問わず、初めての方・久しぶりにスポーツに取り組みの方等を対象に、誰でも簡単に取り組み始めるユニバーサルスポーツ教室を開催する団体・スポーツクラブ等に対する支援を行った。

事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	予算現額 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
安心してスポーツ を楽しめる環境づく り	7,661,000	0	0	0	7,661,000	17,050	7,500,000	143,950	0%	
	令和2年11月20日に「安心してスポーツを楽しめる環境づくり連絡会議」を開催し、スカイスポーツ及びその他のスポーツやアクティビティも含めた団体等が会して、必要な安全対策や環境整備等について情報・意見交換を行った。なお、鳥取市内の霊石山フライトエリア周辺へのライブカメラの設置については、設置場所の選定にあたり、関係機関との調整に不測の時間を要し、年度内完了が困難となったため、予算を繰越して、令和3年度に実施する予定。									
倉吉自転車競技場 整備事業	0	5,102,000	0	0	5,102,000	4,009,864	0	1,092,136	79%	
	倉吉自転車競技場の走路改修工事を行っていたところ、既設アスファルト舗装の一部が設計値より厚いことが判明したため、想定していなかった部分に係る舗装工事等を行った。また、水道設備のトラブルによりトイレの使用が不可能となったため、原因調査を行い、必要な応急処置を行った。									
目計	1,943,988,000	△ 176,917,000	0	0	1,767,071,000	1,614,982,197	7,500,000	144,588,803	91%	
合計	1,943,988,000	△ 176,917,000	0	0	1,767,071,000	1,614,982,197	7,500,000	144,588,803	91%	

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 繰越関係調べ 該当なし
 (1) 継続費逐次繰越調べ

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源	
スポーツ振興費	安心してスポーツを楽しむ環境づくり事業費	7,661,000	7,500,000			7,500,000	スカイスポーツに係るライフカメラの設置場所の選定にあたり、関係機関(愛好家団体、河川管理者、各鉄塔管理者等)との調整に不測の時間を要し、年度内完了が困難となったため。
合	計	7,661,000	7,500,000	0	0	0	

(3) 事故繰越調べ 該当なし

10 収入証紙取扱調べ 該当なし

11 現金の取扱状況 該当なし
 (1) 現金取扱状況

(2) つり銭の状況 該当なし

12 財産に関する調べ
 (1)公有財産
 ア 土地

(令和3年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m ²)
行政財産			90,582.04	不明	増加 減少					90,582.04	不明	
計	(内訳)		90,582.04		増加 減少			0		90,582.04		
普通財産			64,811.74	不明	増加 減少					64,811.74	不明	
計	(内訳)		64,811.74		増加 減少					64,811.74		
合計			155,393.78					0		155,393.78		

イ 建物

(令和3年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m ²)
行政財産			38,134.37	不明	増加 減少					38,134.37	不明	
計	(内訳)		38,134.37		増加 減少			0		38,134.37		
普通財産			2,903.91	不明	増加 減少					2,903.91	不明	
計	(内訳)		2,903.91		増加 減少					2,903.91		
合計			41,038.28					0		41,038.28		

ウ 山林
 エ 不動産売却等
 オ 財産の交換
 カ 不動産
 キ 物権
 ク 無体財産権
 ケ 有価証券
 コ 出資による権利

(令和3年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出損金	500,000 円	円		500,000 円	(公財)鳥取県スポーツ協会	
出損金	30,000,000			30,000,000	(株)SC鳥取	
合計	30,500,000	0		30,500,000		

(2) 金券類の保有状況
ア 金券の保有状況
①・無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和3年3月31日現在)

前年度末 未使用枚数	本年度中		本年度末 未使用枚数	備考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 70	枚 90	枚 26 円 28,920	枚 134	

(3) 基金

(令和3年3月31日現在)

種 別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		増	減		
ホストタウン等新型 コロナウイルス感染 症対策基金	円 0	円 86,406,000	円 0	円 86,406,000	
合 計	0	86,406,000	0	86,406,000	

(4) 債権

(令和3年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中		本年度末		備考	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数		
行政財産使用料	円 359,340	22	円 31,288	3	円 144,870	2	円 245,758	23
合 計	359,340	22	31,288	3	144,870	2	245,758	23

13 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1)土地及び建物
 ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
	自動販売機設置	鳥取市湖山町南(湖山艇庫)	1.68㎡	R2.3.24	R2.3.24	R2.4.1～R7.3.31	1,822	1,822	米子市面三柳2887-2 ダイソーウエストベンディング(株)	19-00325645 (新規)
行政財産	管路設置	倉吉市山根(倉吉体育文化会館)	1.61㎡	R2.2.18	H3.2.12	R2.4.1～R7.3.31	1,500	1,500	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店	19-00286819 (更新)
	電力供給配電線施設	米子市東福原(米子産業体育館)	電柱1本 支柱1本 支線1条	R2.2.20	H17.4.1	R2.4.1～R7.3.31	4,500	4,500	米子市加茂町2-51 (株)中国電力米子営業所	19-00287307 (更新)
計								7,822		
	銅像用地	鳥取市東町(旧県営鳥取武道館跡地)	72.00㎡	R2.4.1	H5.7.1	R2.4.1～R12.3.31	無料	0	鳥取市幸町71 鳥取市	19-00323981 (更新)
普通財産	施設用地	鳥取市東町(鳥取市武道館)	3,634.47㎡	R2.4.1	H12.10.1	R2.4.1～R12.3.31	無料	0	鳥取市幸町71 鳥取市	19-00323979 (更新)
	施設用地	米子市糺町(米子市営武道館)	1,366.82㎡	R2.4.1	H12.10.1	R2.4.1～R7.3.31	無料	0	米子市加茂町1-1 米子市	19-00323980 (更新)
計								0		
合計								7,822		

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	事務室	鳥取市天神町 (鳥取屋内プール)	29.20㎡	R2.2.18	H16.4.1	R2.4.1～R3.3.31	149,400 丹繰・年額	149,400	鳥取市天神町50-3 (一財)鳥取県水泳連盟	19-00286766 (更新)
	有料掲示板	倉吉市山根 (倉吉体育文化会館)	0.045㎡	R2.2.20	H31.4.1	R2.4.1～R3.3.31	9,960 丹繰・年額	9,960	鳥取市東町1-220 (公財)鳥取県スポーツ協会	19-00290400 (更新)
	看板等	鳥取市湖山町南 (湖山艇庫)	0.83㎡	R2.2.18	R1.5.29	R2.4.1～R3.3.31	9,960 丹繰・年額	9,960	鳥取市湖山町南5-722 (一社)鳥取ボート協会	19-00283978 (更新)
	事務室等	米子市西町 (米子艇庫)	3.3939㎡	R2.2.26	R1.9.1	R2.4.1～R3.3.31	39,840 丹繰・年額	39,840	米子市西町133-1 (特非)米子ボート協会	19-00293627 (更新)
計							209,160			
普通財産										新規・更新 該当なし
計								0		
合計								209,160		

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び香附受納時の評価額が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先 住氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
ゆか	2	セノ一 AH0401	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	鳥取市東町一丁目220 (公財)鳥取県スポーツ協会	米子産業体育館	指定管理施設運営	
鉄棒用着地マット	1	セノ一 AM5020	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
つり輪用着地マット	1	セノ一 AM5120	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
男子跳馬用着地 マット	1	セノ一 AM5220	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
段違い平行棒用 着地マット	1	セノ一 AM5520	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
女子跳馬用着地 マット	1	セノ一 AM5720	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
ゆか用ミドルクッ ションt40	1	セノ一 AH040N12	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
バスケットゴール 台	2	セノ一 DA0666	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
音響設備	1式	—	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
平均台用着地 マット	1	セノ一 AM7610	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
あん馬マット	1	セノ一 AM5370	R2.10.9~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	R2更新
バスケット台	1	セノ一 DA-01	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	倉吉体育文化会館	"	
ステージ幕	1	—	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
バスケットゴール	1	セノ一 DA066703	R2.3.10~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
バスケットゴール	1	セノ一 DA100W70	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	鳥取産業体育館	"	
バスケットゴール 台	2	セノ一 DA0606	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
ショットクロック	1	セノ一 DS2853	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
電光得点表示装 置	2	セノ一 DS7200	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
プール監視シス テム	1	カメラCBC ZC-NX272JPV	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住氏名	住所名			
液晶プロジェクトター	1	ナショナル TH-L795T	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	県立武道館	"	
柔道畳	3	全日本柔道連盟 公認畳SV27「豪快」	R1.4.1~ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	"	
自動計時審判装置	1	セイコー RT-6000	H29.4.1~ R4.3.31	月額・年額 無料	0	鳥取市天神町50-3 (一財)鳥取県水泳連盟	"	東山水泳場	"	
競泳用自動審判計時システム	1	セイコー 50M9コース	H29.4.1~ R4.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	"	
合計					0					

14 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況			借受先	備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円) 単価		
土地	宅地	鳥取屋内プール敷地	鳥取市天神町	3,884.33㎡	有	H24.4.1~ R4.3.31	月額・年額 無料	0	鳥取市尚徳町116 鳥取市
土地	宅地等	東山水泳場敷地	米子市東山町	10,489.58㎡	有	H27.11.1~ R7.3.31	月額・年額 無料	0	米子市加茂町1-1 米子市
建物	RC	東山水泳場管理棟	米子市東山町	2,705.08㎡	有	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 無料	0	米子市加茂町1-1 米子市
合計				17,058.99㎡				0	

15 職員駐車場

(1) 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	鳥取市天神町50-2(鳥取産業体育館) 倉吉市山根529-2(倉吉体育文化会館) 米子市東福原8-27-1(米子産業体育館)	12.5 12.5 12.5	6,862 3,358 3,881
普通財産			

(2) 減免の考え方(減免を行った場合のみ) 該当なし

(3) 使用料の見直し 令和元年10月1日実施

16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不用決定年月日	処分				処分費用	備考
			売却・ 売却の別	売却方法・ 売却理由	処分年月日	売払額		
あん馬用着地マット他 (米子産業体育館)	H21.7.21他	R3.1.6	売却	随意契約	R3.2.3	250,000 円	- 円	
ビームライフル一式他 (ライフル射撃場)	H8.7.31他	R3.3.9	売却	更新のため	-	-	-	R3年度処分予定
作業台他 (倉吉体育文化会館)	S56.4.1他	R3.3.10	売却	更新のため	R3.3.26	-	198,000	
遠赤外線ストーブ他 (鳥取産業体育館)	H16.3.31他	R3.3.24	売却	更新のため	-	-	-	R3年度処分予定
合計						250,000	198,000	

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 亡失、損傷の報告状況

有・無

(2) 物品確認の実施状況

有・無

19 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

該当なし

(2) 償還状況

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等

該当なし

(2) 監査委員事務局に対する意見・要望等

該当なし